

支払手形記入帳

・支払手形記入帳は、会社が必要に応じて作成する（ ）であり、支払手形勘定における取引の詳細を記入する（ ）である。

・なお、手形の支払い後は「てん末欄」で最終的な流れを記載するため、他の帳簿のように「次月繰越」といった締切りはしない。

・《支払手形記入帳の各項目について》

【日付欄】

- 取引の日付を記入
- 取引が同日の場合は「/」でも可能。

【摘要欄】

- 仕訳した場合の「相手科目」を記入する。

【振出日欄・満期日欄】

- 振出日欄には、手形を振出した日を記入する。
- 満期日欄には、手形代金の支払日を記入する。

【てん末欄】

- 手形代金が決済されれば、「支払済」などを記載する。
- 決済されていない場合は、空欄のままにしておく。

支払手形記入帳

日付	手形種類	手形番号	摘要	受取人	振出人	振出日		満期日		支払場所	手形金額	てん末			
						月	日	月	日			月	日	摘要	
8	15	約手	3	仕入	A社	当社	8	15	10	31	X銀行	1,000	10	31	支払済
10	5	約手	6	買掛金	C社	当社	10	3	12	31	Y銀行	2,500			

【手形種類欄・手形番号欄】

- 支払った手形の種類および手形の番号を記入する。
- 手形の種類については、「約束手形」「為替手形」のどちらかになるが3級では、「為替手形」は範囲外。
- 書き方は、「約」・「約手」・「約束手形」など。

【受取人欄・振出人欄】

- 受取人欄には手形代金を受取る人を記入する。
- 振出人欄には手形を振出した人を記入する。

【支払場所欄・手形金額欄】

- 支払場所欄には、手形代金の支払が行われる場所（金融機関）を記入する。
- 手形金額欄には、手形の金額を記入する。

練習問題 I

・11月の取引について支払手形記入帳を完成させなさい。なお、11月以前の一部の取引については記入済みである。

- 11月1日 仕入先B社に対する掛代金3,000円につき、約束手形#10を振出して支払った。
(満期日: 12月31日、支払銀行: Y銀行)
- 11月10日 C社より商品7,000円を仕入れ、代金は約束手形#11を振出して支払った。
(満期日: 12月31日、支払銀行: Z銀行)
- 11月20日 9/20にA社より商品2,000円を仕入れた際に、約束手形#9を振出していたが、満期日となり、当座預金口座より代金の自動引落しが行われた。
(支払銀行: X銀行)

支払手形記入帳

日付	手形種類	手形番号	摘要	受取人	振出人	振出日		満期日		支払場所	手形金額	てん末			
						月	日	月	日			月	日	摘要	
9	20	約手	9	仕入	A社	当社	9	20	11	20	X銀行	2,000			

練習問題 2

下記の支払手形記入帳に基づいて、各日付における仕訳を行いなさい。

支払手形記入帳

日付	手形種類	手形番号	摘要	受取人	振出人	振出日		満期日		支払場所	手形金額	てん末			
						月	日	月	日			月	日	摘要	
9	5	約手	31	仕入	A社	当社	9	5	11	30	X銀行	5,000	11	30	当座支払済
11	25	約手	35	買掛金	B社	当社	11	25	1	31	Y銀行	6,000			

●仕訳●

9月5日：() ()

11月25日：() ()

11月30日：() ()